

写真 / 梅花藻 (山形市西山形地区) [撮影・柴田優樹 (山形支店)]

東北電機鉄工株式会社 社内報

# てっこー

# 夏号

2023.8.7

vol. 172

新体制スタート

新体制に伴う役員挨拶

新幹部職の紹介

連載 工事現場だより

リレーエッセイ

DENKI TEKKO

▼ オフィス漢方セラピー

## 昼

**漢方で多汗症に  
アプローチ**

最近なんだか疲れやすく、まだ夏間なのにもうグツグツ。そういえば夕方になると靴がきつく感じる、むくみも気になる。そこで薬剤師さんにオススメされたのが、多汗症やむくみの改善に用いられている「防己黄耆湯(ぼうぎおうじとう)」という漢方薬。胃腸の機能を高め、カラダの余分な水を排泄しながら水を巡らせる働きがあるとのこと。さっそくランチ前に飲んでおこ。

「防己黄耆湯」について詳しく紹介しているのはコチラ



## 朝

**今日も朝から汗でびしょ**

朝起きたら寝汗びしょより、今日も一日暑いから、出勤するだけでまた大量の汗をかきそう……。ベタベタして不快だし嫌だな。

人一倍汗かきなのは、この暑さのせいだと思っただけで、実は体内の水バランスが乱れることで多汗症が起きていることもあるそう。そんな漢方の考えを取り入れて、朝の一杯は利尿作用のある黒豆茶、トウモロコシ(ひげ茶)ハトムギ茶などをセレクト。では仕事に行ってきます！

利尿作用!



## 夜

**豆や海藻で水分代謝をUP**

漢方では、豆類や雑穀類はカラダの余分な水と熱を排出する食材。豆は水溶性成分に有効成分が含まれているので、ご飯と一緒に炊いて豆ごはんにするのがオススメですよ。手軽に済ませたいときは、いつもの白飯に雑穀米を混ぜるのも良いですね。

海藻類も水の巡りをサポートするといわれている食材です。わかめの味噌汁なら、カラダを温める効果も期待できるから一石二鳥ですよ！

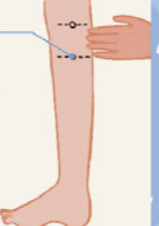


「仕事にも」  
カラダを癒す養生のヒント

むくみに効くツボ「陰陵泉」

水分代謝の不調から起こるむくみが気になるときは「陰陵泉」を刺激しましょう。座りながらできるので仕事の合間にも。

① 脚の内側のすねの骨を真上にたどり、指が止まる場所にあるツボ。  
② 右脚は右の親指、左脚は左の親指で気持ちよく感じる程度に押しましょう。



漢方の知恵で、もっと豊かに美しく。  
Kampoful Life

「多汗症」についてもっと知りたい方はコチラ→



あなたのお悩みを聞かせてください。



働く人の不調をケア

ダラダラ  
大量の汗  
暑いからだけじゃない!?



提供: クラシエ薬品(株)

工事名 **東北東ソー化学株式会社 整流器更新  
整流器棟建屋工事** 設計課 安野 勇斗

工事現場  
だより

**整** 流器棟建屋工事の現状を報告します。  
6月にピット機械基礎、土間コンの打設、鉄骨の建方、屋根折板、鉄骨塗装を行い、7月現在、内部足場組立を行っています。

私は、現場について学ぶため、整流器棟建屋工事の現場作業に立ち会っています。初めて聞く単語、建築図面の見方、工事の流れなど、日々新しい知識を学んでいます。少しずつでも建築に関する知識などを理解し、



設計も分かる、現場も分かるような人材になりたいと思います。  
業者さんとのコミュニケーションを大切にしながら、これからも無事故無災害で完工するように努めていきます。

DENKI TEKKO

てっこー vol.172 2023年8月7日 発行人/経営管理室長 中嶋 晃  
東北電機鉄工株式会社 〒998-0064 山形県酒田市大浜一丁目4番57号 http://www.dtekkco.co.jp



# 新体制スタート 基本方針と重点課題

2023年6月23日、酒田本社において第108回定時株主総会が開催されました。新体制のスタートにあたり、濱田社長より抱負をお伺いしました。



代表取締役社長  
濱田 勝也

2023年度も第2四半期に突入しました。東北電機鉄工は、今年度も忙しく業務をこなしております。現在のところ、新型コロナウイルスが感染症5類に変更されましたが、打ち合わせ遅れによる発注者側の意思決定遅れ、小さな案件の延期等により少なからず影響が長引いています。6月末で24億円の受注予定だったところ、18億円と25%の受注減（予算比）になっております。今年は酒田地区の各種祭りが再開され、最上川花火大会も制限を付けずの実施となります。社内新型コロナウイルス感染者数は累計64名です。

さて、第108回定時株主総会を終えて、2023年度の新体制がスタートしました。役員の異動は5名で、加

藤取締役が昇任され常務取締役電機本部長に、新たに瀨尾常務取締役が工機本部長に、重國取締役が新設したプラント本部長に、佐伯純氏が理事に昇格され工機副本部長およびプラント副本部長兼プラント営業部長に、佐藤千史氏は顧問に就任されました。また役職者が13人交代、新任となりました。齋藤伸広氏が酒田工場長に、佐藤淳一郎氏が富山事業所長に、熊谷進氏がプラント営業次長兼機械設備課長に、堀豪氏が山形工機営業課長に、齋藤友哉氏が製造課長に、渡邊裕之氏が設計課長に、池田和広氏が計装課長に、貝瀬勝則氏が購買課長に、太田賢一氏が電機鉄工山形工機営業部長に、安達克典氏が米沢営業所課長に、白崎正勝氏が電機工事課長に、佐藤陽太氏が管理課長に、今野太一氏が経営管理室課長に配置となりました。それぞれいろいろな課題を解決していくために配置となりましたのでご指導をよろしくお願いたします。

社経営成績は、受注高19億円、売上高48億円、総利益7・9億円を確保しています。昨年度受注残38億円を含めて57億円の運営となっています。顧客創造日報における予測値では受注高107億円、売上高76億円となっています。現在受注遅れとなっている案件を確実に受注していこうと思っています。また主要工事案件について、本社内にT90プロジェクトチームを発足させ、安全な場所での原子力関連の仕事をしております。他に民間7件、官庁5件、東ソーグループ9件の大型工事を実施しています。タンクローリーの製作については受注が少なく年間出荷10台に留まりました。

2023年度 新役員体制	
代表取締役社長	濱田 勝也 留任
常務取締役	中嶋 晃 留任
常務取締役	加藤 亨 昇任
常務取締役	瀨尾 郁矢 新任
取締役	重國 知之 留任
取締役	山本 敏裕 留任
取締役	佐藤 千史 退任
取締役(非)	松村光三良 留任
監査役(非)	齋藤 寛 留任

## 新・旧役員挨拶



常務取締役 工機本部長  
瀨尾 郁矢

皆さん、こんにちは！8年ぶりにまた一緒に仕事をするようになりました。よろしくお願いたします。

当時は主に安全・衛生や品質保証に関わる仕事に携わり、顧客に対して安全により良いモノを早く提供するためには、あるいはより良い会社にするためにどうしたら良いかと、本社だけでなく各拠点の皆さんと侃々諤々色んな議論をさせていただいたことが懐かしく思い出されます。今回異動してきて改めてここ数年の業績を顧みて驚いているのは、8年前当時の数倍の経常利益に加え、有利子負債もゼロとなつていくということ、まずは皆さんの積年の苦勞、不断の努力の足跡を感じざるを得ず、敬服しきつている次第です。このような状況下で工機本部長という大役を仰せつかり、さらに安定的に部

新体制スタートにあたり、役員3名並びに退任されました。佐藤千史氏よりご挨拶と抱負を寄稿していただきました。

## 就任のご挨拶

門の売上高30億円を目指すという高い目標にプレッシャーを感じている次第です。

一方で当方のキャリア的には前述のこちらで勤務した期間を除けば、製造工場に主にエンジニアとして働いてまいりました。そんな経験から当社の提供するモノに関しては取引先やユーザー目線で捉えることができる点、またこれまで築いたキャリアから色んなネットワークを用いて情報収集できる点などではお役に立てる面も多々あるのではないかと考えています。

今後はこれまで皆さんが築いてきた礎を大切に、「暮らしをつくる、明日をつくる」、当社のさらなる発展、成長に貢献したく、精進いたしますのでよろしくお願いたします。



取締役 プラント本部長  
重國 知之

## 新体制にあたり プラント本部

ます。今までやってきたことを当たり前とせず、現時点で何が良いのか皆さんと一緒に考え提案していきたいと思っています。とんでもないことを言うかもしれませんが、皆さんも変わる意識を持って一緒に取り組んでいきましょう。まずは計画案件の確実な受注・利益率向上を目指し、①体制変更後の確実な引継ぎ・営業フォロー、②ビジネス・顧客名鑑を活用した新規取引先・協力会社の開拓、③査定力の強化等に取り組みます。

皆さんの意識・ベクトルを合わせ、東北電機鉄工をさらに素晴らしい会社にしていきましょう！！



## 新・旧役員挨拶



電機本部長  
常務取締役 加藤 亨

### 常務取締役 電機本部長として

この度、常務取締役電機本部長を拝命いたしました。このような重責を仰せつかり、誠に光栄であり責任の重さを痛感しております。重責に見合う成果を出せるように尽力する覚悟です。

社会情勢は働き方改革により、残業ありきでは仕事はできなくなっています。現在当社も若い社員が多くなっています。いかにして作業効率を改善させるかが大事になります。そして会社は多くの新しい仕事へ挑戦しようとしています。成果を出すためには、若手社員への秘術伝承。社員一人ひとりのコミュニケーション能力アップ。職制にあった仕事の進め方。営業範囲拡大に伴う人材、協力会社の確保。仕

事に対するコスト意識。等々多くの課題があります。従来の考え方を改め、新しい考え方で挑戦していくことが、大変重要であると感じています。

3年間工機本部を経験させていただいたことで、私自身仕事への考え方を多少かえることができていたと思います。電機本部だけではなく、全社を見据え、仕事に挑戦し、さらなる会社の発展に繋げていきたいと思っております。皆さんの協力とご指導、ご鞭撻をお願いいたします。



顧問  
佐藤 千史

### 取締役退任のご挨拶

6月23日の株主総会を持ちまして、取締役を退任しました佐藤千史でございます。理事も含め3年と短い期間でしたが、皆様からの助言や協力を仰ぎながらも、無事業務を遂行できたことに感謝しております。

在任中の2022年度には、製造課が損益部門になるという変化がありました。他社との競争力を高め、受注拡大を図ることが目的です。

課員の意識を変えるために、製造の原価を20%圧縮して、厳しい予算で工事を開始することにしました。材料の購入方法、人員配置の検討、作業方法の変更等、多方面で改善を行うことで、原価を低減し利益のプラズ化を目指し

ました。結果として、10%(26百万円)改善し、工事案件ではプラスの利益となりましたが、修繕費等の経費を含めたプラズ化は達成できませんでした。

しかし、製造課以外の部署でもいかにして原価を下げるかという、コスト意識が浸透し、今までのやり方を改善する良い機会になりました。2022年度の利益は過去最高となりました。これを継続すれば、会社全体の競争力がさらに向上していくと信じております。

今後は「顧問」という立場で、主に工機本部への助言や指導を行うことになりました。引き続き一緒に業務を行ってまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

## 新幹部職の紹介

6月23日付で幹部職となられた方々に抱負を投稿していただきました。



管理課  
佐藤 陽太

このたび、6月23日付で管理課の管理職となりました。これまでご指導いただきました多くの皆様へ感謝申し上げます。

振り返れば、製缶係配属から始まり27年が経過しました。ものづくりを学び、現場工事を経験し現在に至っております。

今までの経験を活かし、今後も日々の業務に邁進していく所存です。目標としましては、「クレーム・不適合の撲滅」「査定能力の向上」を掲げていきたいと思っております。これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



営業所  
安達 克典

6月23日付で幹部職の辞令をいただきました。

電気工事というものがよくわからなまま中途で入社し、皆様からご指導をいただき、失敗してはご迷惑をかけた繰り返しでここまでやってこれました。これまで支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

先日、管理職研修も終え、徐々にではありますが管理職の役割と、責任の重さを肌で感じるようになってきております。

これからはマネジメントする側からの視点を追加して、いかに業務を効率よく回していくかを考えることが大切だと思っております。

また、これまで以上にお客様から信頼、感謝される仕事を目指して取り組んでいきたいと思っております。

今後とも迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、皆様からのご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



電機工事課  
白崎 正勝

この度の辞令により、幹部職となりました。皆様からのご支援のおかげと心から感謝申し上げます。

今まで現場を進める中で大事にしてきたことは、お客様とのコミュニケーションです。工程等のミーティングから時には休憩中の雑談からでも、お客様がなにを求めているのかを聞き出せるように常にアンテナを張るようになっています。相手の辛い所に手が届くような付加価値のある作業を意識する。そのような部分からリピートしてもらえた案件もあったと思います。

これらのこと以外にも、私がかれまで経験してきたたくさんの方々の現場での知識や技術を、未来の電機鉄工を担っていく方々に少しでも多く繋げていきたいと思ひます。

私自身これからも一層顧客満足を意識していきますので、今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願ひいたします。



経営管理室  
今野 太一

6月23日付で幹部職の辞令を受けました。

この度の人事に関しましては、日頃から皆様からのご支援の賜物と思っております。誠にありがとうございます。今までは異なる立場となるため、より一層努力を惜しまず精進いたします。

経営管理室は従業員の皆さんからさまざまな情報が集まってくる部署となります。これまで以上に皆さんとコミュニケーションを図る内部統制の強化を図る等を目指し、微力ながら会社の発展のために尽くしてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。





リレー  
エッセイ 39

「私の趣味」

山形支店  
堀 豪

これまでギター、バイク、麻雀と色々やってきましたが、ここ数年では釣りが結構長続きしてはまっています。

思い起こせば2012年の7月末に同期の淳一郎さんに誘われて、初釣行で本命の黒鯛が釣れてしまったのがきっかけでした。35cmとまああの型でしたがサイズ以上の引きと、しなる竿、なかなか釣れてくれない難しさ、買った魚とは全然違う美味しさがドンドン私を黒鯛釣りの沼へと引き込んでいったのです。

始めた当初は自分一人での釣行では釣れず、師匠

の淳一郎さんと行く釣行では釣れるという不思議なことが続き、なんとか自分の実力だけで釣ってやろうと躍起になったのを思い出します。それもそのはず、その日の潮や風、波や濁りでポイントを選び、蓄積された経験とゴミ拾いの神様頼り等、行き当たりバッタリでは釣れないのが黒鯛の魅力の一つとも言えます。

そこから何とか自分一人で行く釣行でも釣ることができ、北へ南へ駆けずり回り、海へ落ちたり、断崖を登ったり下りたりで楽しかった！今は海から少し遠くなっちゃいましたが、たまの週末は釣行したいと思っています。

次のリレーエッセイは、師匠である富山事業所所長の佐藤淳一郎さんをお願いします。



## ボウリング大会

6月11日にボウリング大会が開催されました。今年は4年ぶりに家族の参加が解禁され、57名が参加し大いに盛り上がりました。

優勝 谷口 慶城

準優勝 川井 悠矢

第3位 佐藤 幸彦

社長賞 伊藤 竜輝



## 社長杯ゴルフコンペ

5月27日、湯の浜カントリークラブにて開催されました。

優勝 加藤 智文  
(東北電機鉄工(株))

準優勝 小松 健一  
(東北電機鉄工(株))

第3位 伊藤 哲正  
(東北電機鉄工(株)OB)



## 資格取得・慶弔通信

特別ボイラー溶接士

菅原 純 (製缶係)  
箕輪 愛希 (製缶係)

第一種電気工事士

滝口 正喜 (山形支店)

建設業経理士2級

佐藤 瑠香 (経営管理室)

ご誕生おめでとうございます

阿部 正実 (製缶係)

[真愛ちゃん(2023年7月生)]

## 表彰おめでとうございます! 2023年度社員表彰

7月3日、社員表彰式が行われました。受賞された皆さま、おめでとうございます!

●善行賞

今野 翔太 製缶係  
箕輪 愛希 製缶係

●成績優良賞

佐藤 寧 工機工事課  
本間 孝介 工機工事課  
阿部 守 工機工事課  
石垣 蓮 管理課

●成績優秀賞

矢口 安夫 工機工事課  
阿部 守 工機工事課  
小池 崇弘 電機工事課  
佐藤 郷 電機工事課  
阿部 紘二 設備技術課  
山内 翼 鶴岡支店  
小林 健一 米沢営業所  
兵藤 悠 富山事業所  
山木 琢徳 富山事業所

●業績貢献賞

保全グループ  
酒田電機部門  
富山事業所



## ものづくり会議

7月1日(土) ホテルリッチ&ガーデン酒田



設計課  
井上 史弥

7月1日に開催された、工機本部ものづくり会議に参加しました。今年度も案件事例や社内状況についての報告があり、社内の業務状況を把握できる機会になったと思います。自分が直接関わりの無かった案件の内容を知ること、今後の業務の改善にも繋げることができると思います。

また、今回は多くのクレーム・不適合事例の報告もあり、設計に関する事例もかなりの数がありました。特にタンクローリーの設計に関するクレームを6件発生させてしまい、今回報告を行いました。発生したクレームに関しては、再発防止対策を関係者でまとめましたので、対策を徹底して行い、今後は同じようなクレームを発生させないように努めていきます。

タンクローリーだけでなく、全ての案件についてクレーム発生ゼロを目指し、意識しながら日々の業務を行うようにしていきたいと思っています。



富山事業所  
梶原 良友

以前より富山は見積査定が甘いと今回の会議で改めて指摘されました。

一式計上のため、見積内容が分かりにくいことが原因なので、使用材料・作業内容・作業工数等が明確になるように業者に依頼、適切に査定を行っていきましょう。

クレーム報告では単純なチェック不足等が目立っていました。特に「サイロ設置時不具合」の図面修正箇所以外も数値が変更になっていた件は、関係ないからとチェックが漏れやすいと思われました。今後同じような場面があれば、修正箇所だけでなく全体の見直しも含めてチェックを行うようにします。

他にも今回のクレーム・不適合・事故事例は一步間違えれば自分も出してしまうようなものばかりで、改めて気を付けようと思いました。

## 電機本部会議

7月7日(金) 湯野浜温泉 亀や



電機工事課  
佐藤 郷

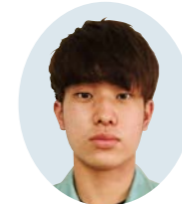
今年も例年同様、湯野浜温泉亀やにて当社の電機本部会議が開催されました。

個人的に感じたことですが、案件紹介や災害事例を聞いていて、もっと他事業所等の経験や実績に目を向けていくことで、仕事をやりやすく効率化でき、失敗を未然に防止できる機会が増えると感じました。

懇親会等で自部署の案件や同僚の意見のみではなく、他事業所の方にも気軽に情報の共有をすることができました。このような機会がもてるのはとても貴重で、電機部のレベルの向上につながる良い機会になったと思います。

最後に、若い方が増えてきたように思いますので一言。立川様の、「仕事を進める上での大切なこと」としての心構えの中にもありましたが、先人たちの技術や知恵というのは大切な会社の財産ですので、どんどん吸収できるようにがんばりましょう。

この度の本部会議の経験を考察し、技術や知恵を守っていくのは基より、時代とともに進化させていく。これを意識してこれからも精進してまいります。



山形支店  
渡辺 滉太

今回で、3度目の電機本部会議への参加となりました。いろいろな方の発表を聞くことができ、非常に有意義な会議だったと思います。

私は現場代理人として仕事をするようになってまだ間もないため、施工中案件の紹介や、工事完成報告書の発表で、先輩方がどのように現場を進めているのかを聞くことができ、今の自分にとって大変勉強になる内容でした。

コスト意識についての話では、疑問を持つことや、意識を変えていくことがコスト削減に繋がっていくことを学びました。私は現在、目の前の業務をこなすことに必死でコスト意識という面ではあまりできていないことが多いと感じています。自部署手配の場合は自分で値下げ交渉を行っていき、そして拾い出しや積算を正確に行うことで、材料が足りず後から追加注文するといったことを防ぐなど、小さなことからでも意識して少しでも原価を抑えられるように努力していきたいと思っています。